

兵高教組

# 調査情報

2013年10月7日

24号

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL : 078-341-6745

FAX : 078-351-3185

URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com>

mail : [honbu@hyogo-kokyoso.com](mailto:honbu@hyogo-kokyoso.com)

## 校長は「こころの通いあう学校運営」を！ 「評価・育成システム」の「提言シート」は不要

今年度の「人事評価・育成システム」が昨年度と違う点は、学校運営に係る提言シートが、二種類になったことです。

1. 教育委員会提出用（厳封して校長に提出して県教委へ）
2. 校長提出用（各学校の校長に直接提出）

このような「提言シート」よりも、1991年5月10日付教育長通知「こころの通いあう学校運営」の精神に基づいて、校長が学校運営を行うことが大切です。

### 《本年度の評価の実施予定》

今年度の評価は、次のように実施されることになっています。

- (1) 評価・育成シートの提出（校長から県教委への提出期限）

10月25日（金）

- (2) 評価結果の開示

10月28日（月）～11月15日（金）

- (3) 苦情の申出

学校長が開示した後、2週間の期間

- (4) 学校運営に係る提言シートの提出

提言シートの職員配布 10月4日（金）まで

校長への提出 10月25日（金）まで

（記名・封入の上提出）

県教育委員会への提出 10月25日（金）まで

（厳封のまま提出）

集計結果の校長へのフィードバック

年内を目途

「提言シート」は、「すべての教職員が行うものとします」と、県教委はしていますが、「強制はしない」と高教組に回答しています。高教組は、そもそも提出すべきではないと考えています。学校運営に係る問題があれば、教職員と校長が胸襟を開き直接対話して解決を図っていくべきものであり、「厳封」したものを県教委に提出するなど、「密告」制度であり、即刻廃止すべきものです。

### （1991.5.10教育長通知の内容）

#### こころの通いあう学校運営について

すでにご承知のように、昨年度末本県の高校入試において、学力検査答案の改ざんという不祥事が発生しました。学校の指導監督等を行う立場の県教育委員会として、深く反省をいたしております。（改ざんを職員に命じたのは県農の校長）...学校においては、改めて、教職員全員が一致協力してよりよい学校づくりをすすめる姿勢、こころの通いあう学校運営が求められています。...

#### 記

- 1 保護者や地域の人々に支えられた学校づくりをめざして（略）
- 2 マンネリに陥らず日々新たな思いをこめた教育活動を求めて（略）
- 3 職員会議等において十分な共通理解を図るために

各学校においては、日々円滑な学校運営のために努力していただいているところである。さらに創意と自主性に満ちた生き生きとした教育活動を実現していくためには、職員会議等において教職員が十分な意見交換を行って共通理解を深め、意思疎通を図ってお互いのこころのつながりと信頼関係を作り上げていくことが極めて重要である。校長は、これらが可能になるように、こころの通いあう学校運営の在り方を工夫し、常に細かい配慮することが肝要である。